

『「令和5年度遠野地区高校2年生インターンシップ」を受入れ』

遠野市が開催する「令和5年度遠野地区高校2年生インターンシップ」において、3名を受け入れ、当支署の業務を体験していただきました。

今後も、森林・林業・木材産業への関心を持ち、関連する企業等へ就職を希望してくれる学生が一人でも増えるよう、各種イベントに参画する予定です。

令和5年7月26日から27日にかけて、遠野市が開催する「令和5年度遠野地区高校2年生インターンシップ」において、岩手県立遠野高等学校から3名を受け入れ、当支署の業務を体験していただきました。

このイベントは、市内の高校生の働くことへの意識と職業観の醸成を図るとともに、今後の進路選択におけるミスマッチ解消を図ることを目的として開催されるもので、当支署としては、今年度新たに参加することとしたものです。

一日目は、森林管理署の業務や森林官の業務の説明を行ったのち、ドローンの操縦体験、間伐作業箇所の見学、立木調査の体験を行ってまいりました。

二日目は、林道新設工事と造林事業について、見学と監督用務の体験を行ってまいりました。また、民有林と国有林の境界管理作業、林道の除草作業も体験してまいりました。

参加した高校生からは、「最初緊張していたが、職場の雰囲気が良くリラックスして参加できた」、「ドローンの操縦が楽しかった」、「伐倒作業の迫りに驚いた」、「職員のみなさんの情熱を感じた」、「除草は難しかったが、上手と言ってもらえてうれしかった」、「今回の経験を進路選択活動に生かしていきたい」といった肯定的な感想をいただきました。

今後も、森林・林業・木材産業への関心を持ち、関連する企業等へ就職を希望してくれる学生が一人でも増えるよう、各種イベントに参画する予定です。



【ドローン操縦体験の様子】



【林道除草体験の様子】